

# 月刊 新翔タイムズ

第82号  
新翔タイムズ  
編集室  
発行・熊野新聞社

## 平常心でベストパフォーマンスを 県高校総体に向けて壮行会



5月22日、6月に始まる今年度の県高等学校総合体育大会(総体)に出場する14の体育系クラブの選手たちを激励するため、全校生徒による壮行会が体育館にて行われた。翌日に一足先に開幕するサッカー部を含め、今年男女計185人の新翔アスリートたちがそれぞれの活動の集大成として個人やチームの目標達成に向け試合やレースに挑む。

壮行会では硬式野球部女子マネージャーが司会進行を担当。それぞれ凛々(りり)しいユニフォーム姿で入場・整列した選手たちを前に、教頭からの「平常心でベストパフォーマンスを」という激励の言葉、各部の試

合スケジュールアナウンスのあと、在校の生徒を代表して硬式野球部主将・舟崎浩也君が「顧問、家族、地域の方への感謝の気持ちを忘れず最後まで粘り強くがんばってほしい」と激励の言葉を贈った。最後は出場選手を代表して、バドミントン部主将・尾崎優真君が「生徒代表の言葉」で力強く応え、総体の健闘を誓った。



## 平成26年進路状況

県立新翔高校(永石和校長)はこのほど平成26年度の進路状況をまとめた。

同校は、総合学科(教養、地域文化、建設技術、ビジネス、情報)の5系列)に衣替えしてから6回目の卒業生を出した平成27年度は教養、建設技術、ビジネス、情報の4系列)。

同校では1年次の「産業社会と人間」、2、3年次の「総合的な学習の時間」の中で職業観・勤労

### 生徒代表の言葉

本日は私達運動部員のためにこのような会を開いてくださったことに深く感謝します。私達運動部のクラブ生にとっては、一番大きな大会である総体予選が近くなってきました。各クラブでも総体に向けての目標が明確となり士気も上がっていることだと思います。三年生にとっては最後の大会になります。高校での二年半のクラブ活動の集大成となるので、自分がやってきたことを信じて、自分のプレーに自信を持ち、あきらめずに最後まで全力で挑みたいと思います。最後に今まで練習をみてくださった顧問やコーチの先生、そしてずっと支えてくれた家族に感謝して総体に挑みたいと思います。

平成27年5月22日  
生徒代表 バドミントン部主将 尾崎 優真

H27年度 総体スケジュール (主な会場校・対戦校)	5月											6月											
	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
サッカー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ソフトテニス男子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
カヌー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水泳	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
陸上競技	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
弓道	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ソフトテニス女子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
バドミントン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
バレーボール	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
バスケットボール男子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
バスケットボール女子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
空手道	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハンドボール	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
卓球	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ラグビー(春季大会)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
剣道	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

アップと各自の進路実現に合致した進路学習等に取り組んでいる。また、多様な進路希望に対応するため、放課後や夏休みに公務員、進路、看護医療、民間就職などのセミナー、ガイダンス、補習授業、面接、作文・小論文指導を合わせて実施している。

同校の就職希望と進学希望の比率は、例年約3対2で、昨年度は就職81人に対して進学52人であった。就職では、指定求人企業数126社と、平成25年度の104社を上回った。また、応募前職場見学(のべ108人)など地道な就職

活動に取り組んだ。その結果、就職した主な企業は次の通りである。県内や地元では、北越紀州製紙、新宮信用金庫、第三銀行、紀陽銀行、夏山組などに36人、県外では、トヨタ自動車、セラミックセンサ、日本郵便、フジパン、山崎製パンなどに44人が就職した。



進路指導部室横進路関係掲示コーナー



AED設置場所: ①管理棟1F事務室前  
②総合学科棟悠久館入り口前  
③体育館入り口

## 2年生「総合的な学習の時間」 高齢者と笑顔の交流 介護施設「みさき」訪問

2年生が取り組む「総合的な学習の時間」の一環として5月23日、高齢者介護施設「みさき」(新宮市峰伏14-27)での交流体験学習がスタートした。この日参加したのは2年1組男子16人女子20人の計36人。午後、学校から施設へ徒歩で移動し、集客室に集合した約40人の高齢者の方と生徒がベアを組んで、あじさい、傘といった6月の風物詩を題材に生徒が下絵を描き、高齢者の方が色鉛筆で色を塗るといって共同作業を行った。



限られた時間ながら生徒も高齢者の方も笑顔で活動を楽しめたことも福祉の現場の雰囲気を感じながら高齢者の方と直接触れあえる非常に貴重な体験活動となった。今後の活動予定は以下の通り。  
▽5月25日(月) 2年1組 塗り絵他  
▽6月1日(月) 2年2組 ゲーム他  
▽6月8日(月) 2年3組 カラオケ他  
▽6月15日(月) 2年4組 各種レクレーション予定

## 万が一の事態に備え 教職員らが普通救命講習

5月19日、新宮市消防本部より2人の講師(諸岡さん、後岡さん)をお招きし、後岡さんの午後の時間帯を利用して教職員を対象とした普通救命講習Iを行った。毎年恒例となっているこの普通救命講習、昨年の20人に次いで今年も14人の教職員が受講した。心臓マッサージ(胸骨圧迫)、人工呼吸法、AEDの使用法、止血の仕方、気道異物の除去などについて人形を用いた実演などを交えて非常に分かりやすい講義をしていただき、また参加した教職員からも積極的に質問が飛び交うなど、非常に有意義な講習となった。



特に心肺停止の状態では、倒れてから救急車が到着するまでの数分間の救命処置が極めて重要である。以下の図は本校の計3台のAEDの設置場所。

## 佐野駅マナーアップキャンペーン

5月26日朝、本校の最寄り駅であるJR紀伊佐野駅にて、本校生徒がJR職員の方々とともに本年度1回目のマナーアップキャンペーンに参加した。参加した生徒は生徒会長・副会長の3人と各クラス風紀委員の男女計30人。新宮・串本各方面より電車通学してくる一般生徒に向け、職員の方々とともに朝のあいさつや乗車マナーアップについての声かけを元気に行った。本校の電車通学生は毎年全校生徒の約半数の200人以上で、乗車や駅